



一般社団法人

日本老年歯科医学会

Japanese Society of Gerodontology

2026 年 9 月 16 日

関係各位

一般社団法人 日本老年歯科医学会

口腔粘膜湿潤度測定における専用センサカバーの適正使用について（注意喚起）

口腔粘膜湿潤度の測定に用いられる口腔湿潤計・口腔水分計は医療機器であり、法令等に基づき、添付文書および取扱説明書に従って適正に使用することが求められています。口腔湿潤計・口腔水分計の添付文書には、各機器に指定された専用のセンサカバーを使用することが明記されており、測定に際しては指定された専用センサカバーを使用する必要があります。

口腔湿潤計・口腔水分計は、BIA（生体電気インピーダンス解析）法を測定原理としており、専用センサカバーを介してセンサを口腔粘膜に接触させた際の測定値を算出します。したがって、センサカバーは単に感染予防のためだけに使用するものではなく、各検査機器の測定条件を構成する要素の一つです。専用センサカバー以外のものや食品包装用フィルム等を使用した場合にも測定値が表示されることがありますが、その妥当性は保証されません。

測定に際しては、使用する医療機器の添付文書および取扱説明書を確認し、各機器に指定された専用のセンサカバーを使用するなど、定められた使用方法を遵守してください。

関係各位におかれましては、口腔粘膜湿潤度検査を含む各種口腔機能検査について、承認された医療機器を添付文書および取扱説明書に従って適正に使用していただくとともに、本注意喚起について関係者への周知をお願いいたします。

なお、製造販売業者からは、指定された専用センサカバー以外を使用した場合には、実際に測定値が影響を受け、正しく測定できないことが示されていることを申し添えます。

以上